

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

放課後デイサービス
スリーセブン

		チェック項目	はい	どちら でもない	いい え	取り組み状況、改善目標、工夫している 点など
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	②	職員の配置数は適切であるか		○		人員配置基準を上回っていますが、十分な支援を行うために職員の募集をしています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			玄関をバリアフリー化しています。
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクルに、職員が広く参画しているか		○		職員ミーティングを定期的に行い、問題解決や業務改善に努めています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用するアンケート調査を実施して意向等を把握し業務改善につなげているか			○	保護者アンケートを実施し、運営の向上に努めていきます。
	⑥	この自己評価表の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			今後もホームページにて公開していきます。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	未実施です。
	⑧	職員の質の向上を行うために研修の機会を確保しているか		○		外部研修の参加意欲はあるものの、児童通所の時間等により参加したい研修に参加できない現状です。今後、改善に努めていきます。
適切 な	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか		○		保護者との面談の機会を作り、子どもや保護者からのニーズや課題に合わせて作成しております。 職員同士の話し合いにより作成していますが、さらにより良くするため標準化したアセスメントツールの使用も検討していきます。
	⑩	子どもの適切行動の状況を図るために、標準化したアセスメントツールを使用しているか		○		
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			毎月のイベントなどを計画し、固定化しないよう配慮しています。
	⑬	平日・休日・長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○		個々に合った支援をさらに細かく設定し実施していきます。

支 援 の 提 供	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日に行われる支援内容や役割分担について確認しているか		○	職員の勤務時間の都合上、打合せが出来ない時は連絡ボードなどを活用していますが、不十分です。改善に努めていきます。	
	⑯	支援終了後には職員間で必ず打合せをし、支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	⑱	定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		おおよそ6ヶ月に一度、サービス計画の見直しを実施しています。	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○			
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○		
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○		現状では医療的ケアの必要な児童はおりません。	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○	主に書面で情報共有をしています。さらに充実できるよう改善していきます。	
	㉔	学校を卒業し放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、これまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○	今後卒業する児童も増えてくると思いますので、円滑に情報提供や引継ぎを行っていきます。	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	今後、実施していきます。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			区の地域協議会が実施するスポーツや講座に毎月参加し、そこで障害あるなしに関わらず交流を深めています。
	㉗	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加して			○	

	⑳	いるか			
	㉔	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 子どもの発達の状況や課題について共通理解 を持っているか	○		連絡帳に記載し、送迎時にも伝えていま す。
	㉕	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護 者に対してペアレント・トレーニング等の支 援を行っているか		○	十分な支援ができるよう改善に努めま す。
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	⑳	運営規定、支援の内容、利用者負担等につい て丁寧な説明を行っているか	○		契約時に担当者は丁寧な説明を心掛けて います。また電話等による問合せがあれば、その都度お伝えしています。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に 適切に応じ、必要な助言と支援を行っている か	○		
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を 開催することにより保護者同士の連携を支援 しているか			○ 今後検討していきます。
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の 体制を整備するとともに、子どもや保護者に 周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に 対応しているか	○		
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予 定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対 して発信しているか	○		
	㉕	個人情報に十分注意しているか	○		個人情報や個別ファイル等は施錠した保 管庫にて管理しています。
	㉖	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情 報伝達のための配慮をしているか	○		
	㉗	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に 開かれた事業運営を図っているか			○ 主体となる行事へ招待することはない が、地域の催し物へは積極的に参加して います。
非 常 時 の 対	㉘	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感 染症対応マニュアルを策定し職員や保護者に 周知しているか	○		
	㉙	非常災害の発生に備え、定期的に避難・救出 その他必要な訓練を行っているか	○		毎年4月に実施しています。
	㉚	虐待防止のため、職員の研修機会を確保する 等、適切な対応をしているか			○ 内部・外部研修計画に組み込んで実施し ていきます。
	㉛	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行う かについて、組織的に決定し、子どもや保護 者に事前に十分に説明し了解を得た上で放課	○		

応		後等デイサービス計画に記載しているか				
	④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			保護者からの聞き取りによる内容を職員に周知し、それぞれ個別に対応しています。
	④3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			